

1. 題材設定の理由

小学校生活最後の冬休みである。これまでの5年間の冬休みの過ごし方を振り返り、家族や地域の一員として、更には中学校生活に向けてどんなことをしておくべきなのかをじっくりと考えさせ、実践に移せるようにしたい。

2. 指導のねらい

小学校生活最後の冬休みの意義、家族の一員としての役割がわかり、学習のねらいをもって冬休みの計画を立て、充実した冬休みを過ごそうという決意をもつことができる。

3. 指導計画（全1時間）

事前	・5年生までの冬休みの生活の仕方の反省点をまとめておくように指示しておく。
本時	・小学校生活最後の冬休みの意義を考え、家族や地域の一員として、更に中学校生活に向けての準備段階として冬休みをどのように過ごすかを考える。
事後	・ノートや日課表を家庭に持ち帰り、家族に決意を知ってもらい。冬休みには新年の決意をまとめ、自分の取り組みを振り返って反省を記入する。

4. 関連指導の工夫

- 家庭科：「生活を計画的に」
 =生活時間の見つけ直し、工夫
 =〇食をつくってみよう

道徳：郷土愛、家庭愛

	活動のねらい	活動の内容	指導・援助の留意点	資料等
はじめの活動	・家族や地域の一員として大切にしながら取り組むことを発表、交流する。	◎この冬休み中に家族や地域の一員として取り組もうとしていることを交流する。 ・家庭内では・・・ ・地域行事には・・・	・事前にノートに書き込んできたことを発表させる。	ノート①
	課題：小学校生活最後の冬休みを有意義に過ごすために、どんなことに気をつけるとよいかを考えて、冬休みの計画を立てよう。			
	・中学校に進学する直前ということ意識させ、学習面にも気を配った計画を立てることができる。	◎中学校への進学を間近にひかえて、学習面ではどんなことに気を配ればよいかを話し合う。 ・年末年始のあわただしさに、落ち着いて学習できなかったで、・・・。 ・計画だおれになってしまったので・・・。 ・規則正しい生活ができず、学習に集中できなかったで・・・。	・5年生までの冬休みの学習状況を思い出させ、反省すべきことを正直に出し合って6年生の冬休みの学習のめあてを考えさせる。	
中心の活動		◎冬休みの学習について、めあてをつくろう。 ・年内は・・・ ・年明けは・・・	・これまでの反省を生かして、今年はどういう学習を進めるかを年内と年明けに分けてノートに記入させる。	ノート②
まとめ	・学習面も大切にしたい日課表を作成し、中学校生活への決意や抱負をもつことができる。	◎冬休みの日課表を作成するとともに、中学校生活への決意や抱負をもつ。 ・日課表の作成を行う。	・計画だおれにならないような学習時間の確保を促す。 ・冬休みの決意を家族の方に知ってもらえるよう、日課表など家の人に見てもらおうよう話す。	・計画を立てる日課表などを準備する。
		◎冬休み中に、中学校生活に向けての抱負や冬休みの反省を記入することがわかる。 ・Aさんの抱負を参考にする。	・Aさんの抱負を参考にして、冬休み後、中学校生活と関連させて大切にしようと考えていることを書き込むように指示する。	ノート③ ノート④